

東京都肝炎対策指針 パブリックコメントの実施結果と御意見に対する考え方

- 募集期間 令和4年7月13日（水曜日）から8月12日（金曜日）まで
- 応募件数 5名（御意見5件）
- お寄せいただいた御意見（要旨）と御意見に対する考え方

NO.	事項	御意見（要旨）	御意見に対する考え方
1	肝炎コーディネーター	<p>○患者の肝炎コーディネーターを通じて患者の気持ちを行政や医療機関の肝炎コーディネーターに伝えられるような仕組みを作ってほしい。 (同旨2件)</p> <p>○患者が肝炎コーディネーターとなることで、行政と医療機関の肝炎コーディネーターの橋渡し役となることが期待できる。</p> <p>○改定案の中に、「医療コーディネーター」と、「コーディネーター」の使い分けが見られるが、それぞれを条文において定義づけすべきではないか。</p> <p>○肝炎コーディネーターについて、職域以外の配置について言及されていないので、具体的な配置場所についてぜひ記述してほしい。</p> <p>○コーディネーターになりうる対象者について言及してほしい。</p>	<p>○いただいたご意見を踏まえ、肝炎コーディネーターが地域や職域で効果的な活動ができる内容となるよう検討してまいります。</p> <p>○同上</p> <p>○東京都肝炎対策指針は、都における肝炎対策の大きな方向性を示す指針と位置付けており、肝炎コーディネーターに関する具体的な規定は別途要綱において定めることといたします。指針の文言は、「肝炎コーディネーター」に統一しました。</p> <p>○肝炎コーディネーターの配置については、「7 肝炎医療の提供体制及び人材育成 (3) 地域や職域での肝炎対策の理解促進」の項目において、「肝臓専門医療機関、区市町村や職域の健康管理担当者、患者団体等」と記載しています。</p> <p>○同上</p>

NO.	事項	御意見（要旨）	御意見に対する考え方
		<p>○患者が出来るコーディネーターとしての役割もあると思うので、ぜひ患者もコーディネーターの対象に入れていただきたい。</p> <p>○対象者ごとの役割についても検討してほしい。</p>	<p>○上述のとおり、患者団体を肝炎コーディネーターの対象として記載しています。</p> <p>○肝炎コーディネーターについては、活動場所や職種によって、患者・家族への支援の場面が様々であると想定されることから、一律に規定することは適さないと考えます。</p> <p>なお、活動場所や職種に応じてよりよい支援ができるよう、肝炎コーディネーター養成研修の内容を検討してまいります。</p>
2	数値目標	<p>○指針それ自体に数値目標が入らなかったことは残念である。</p> <p>○連携パス以外の数値目標を検討してほしい。</p> <p>○東京都における数値目標は、これまで地域連携パスの登録数のみで、数値目標の定め方に問題があり、数値目標の達成状況及びその分析が不十分である。実施計画の中で数値目標を設定する以上は、その目標達成に向けた取り組みの効果を数値目標から分析することできるよう、実施計画を定められたい。</p>	<p>○指針は、各施策の大きな方向性を示す中長期的な方針と位置付けており、具体的な数値目標については、年度ごとの事業を定めている実施計画にて設定することとします。</p> <p>○同上</p> <p>○実施計画で定めた数値目標と、その目標達成に向けた事業について、取組状況を東京都ウイルス肝炎対策協議会に定期的に報告し、協議会において適切な評価を行ってまいります。</p>